

平成26年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成27年4月13日

研究・研修課題名	医師事務作業補助者養成研修 本院クラークを対象としたドクターズクラーク資格取得のための「ドクターズクラークコース 医師事務作業補助課程」の講習受講
研究・研修組織名（所属）	医療サービス課、医療クラーク業務改革チーム
研究・研修責任者名（所属）	石飛 淳一、福田 誠司
共同研究・研修者名（所属）	

目的及び方法、成果の内容

①目的

大学病院における医師・看護師等の過酷な勤務状況を緩和し、本来の業務に専念できる環境を整備することとなっており、医師及び医療関係職と事務職員との間での役割分担を推進することが求められている。一定の条件の下で医師に代わって医療秘書等の事務職員が記載を代行することも可能となっている。

本研究費の助成により医師事務作業補助者養成研修修了者の養成を図る。

②方法

ニチイ学館が主催するメディカルドクターズクラーク講座受講を実施し、医師事務作業補助技能認定試験を受験・合格を目指す。もって、新規採用クラーク等の医師クラーク資格取得者の増員を図る。

平成26年度は10名の参加により、平成27年1月から2月にかけて土曜日に4回（5時間/1回）実施した。

本講習は毎年ほぼ同時期に実施している。平成26年度の参加者10名にアンケートを実施した。その結果は次のとおりであった。

- | | | | |
|-----------------|--------------|------------|------------------|
| 1 講座内容について | ①よく理解できた(4名) | ②理解できた(6名) | ③理解できなかった(0名) |
| 2 講師の指導について | ①大変良かった(4名) | ②良かった(6名) | ③悪かった(0名) |
| 3 講座に参加して | ①大変良かった(7名) | ②普通(3名) | ③参加しなければよかった(0名) |
| 4 講座終了後の満足度について | ①大変満足(3名) | ②満足(7名) | ③不満(0名) |
| 5 講座の時間の長さについて | ①長すぎた(2名) | ②適当(7名) | ③短すぎた(1名) |
| 6 講座の開催時期について | ①早い(1名) | ②良い(7名) | ③遅い(2名) |

③成果

受講者は今回の講習及び自宅における自主学習を基に3月28日に実施された医師事務作業補助技能認定試験を受験した。今後、結果が判明するのは1ヶ月以上を要するが、過去の実績より、ほぼ全員が合格すると推測される。仮に不合格であっても合格するまで受験することとしている。

今後も②で示したアンケート結果を参考に当講座を実施し、資格取得者の増に繋げていきたい。そして、病棟及び外来等において医師等の業務の負担軽減を図る。